

iPhone®、Android® 向けインカムアプリ

Air-InCom. *Lite*

操作マニュアル（詳細）
iOS、Android 編

アルインコ株式会社

1. 目次

1. 目次	2
2. ご使用上の注意	3
3. はじめに	6
3-1. ご利用環境の確認	6
3-2. アプリのインストール	6
3-3. アプリ起動時の許可事項	7
3-4. キーの操作について	7
4. 通信前の準備	8
4-1. ログイン	8
4-2. Bluetooth 機器の接続	10
5. 操作説明	12
5-1. シークレットチャンネル通話 / オープンチャンネル通話	12
5-2. コールチャンネル通話	17
5-3. メモリーチャンネル機能	18
5-4. 参加者追加機能	22
5-5. 生体認証機能 (iOS のみ)	25
6. こんなときは	27
7. 仕様	30
8. 付録	31
8-1. 各設定画面の説明と動作	31
8-2. 通話画面の説明と動作	32
8-3. チャンネルリスト画面の説明と動作	33
8-4. 総合情報画面の説明	34

重要:用語について

本書中、説明を簡素化するため以下の用語を使用します。

- | | |
|-----------------------------------|------------------------------------|
| ・ Air-InCom. Liteアプリ : 本アプリ | ・ 弊社が指定するBluetooth機器 : Bluetooth機器 |
| ・ iPhone、Androidスマートフォン端末:スマートフォン | ・ スマートフォンに着信する通常の電話 : 電話 |

2. ご使用上の注意

■はじめに

本アプリは全ての iPhone, Android 端末で動作確認を行ったものではありません。お使いの機種、OS バージョンによって、本書に記載されている動作と異なる場合があります。

※本マニュアルの操作説明画像の表示が一部異なる場合があります。

■本アプリ対応機器について

本アプリは弊社の製品を使用することを前提に開発されています。汎用品の Bluetooth 機器の動作保証は致しかねます。お問い合わせにもお答えできません。

注意 Bluetooth機器に接続ができない、接続が安定しないなどの場合は、以下をお試しください。

- ・アプリの再起動
- ・スマートフォンBluetooth 設定のオフ、オン
- ・スマートフォン自体の再起動
- ・Bluetooth機器の再起動/再接続

■データ通信量について

- ・「通話中」と表示されているときは送信中だけでなく、音声を受信しているときもデータ通信しています。
- ・PTT キーを使って交互状態で通話するときも、画面に「通話中」と表示されているときは双方向でデータ通信しています。
- ・通話中でなくてもデータ通信することがあります。
- ・電気通信事業者が提供するネットワーク回線使用料は本アプリのプランに含まれておりません。



データ通信量の目安：12MByte/h 程度

■通話について

- ・本アプリの通話は無線機のように交互に話すことが基本です。但し、同時通話を区切って話しているようなものなので、トランシーバーの交互通話モードとは原理的に異なります。
- ・通話中は常に電波が出ているので送信、受信状態に関わらず電池を消費します。

■音声の遅延について

本アプリの通話遅延は最大 0.5 秒ですが、インターネットを経由するため、ネットワークの距離と回線状態によっては遅延が大きくなる場合があります。

2. ご使用上の注意

■音声ノイズについて

周りの環境音が大い場合や通話相手がスピーカーモードで使用している場合、反響しやすい環境などで周りの音を集音しハウリングが発生することがあります。また、使用する機器によってはエコーが発生する場合があります。使用場所の移動や音量の調整などをお試しください。

2. ご使用上の注意

■ iOS と Android の互換について

本アプリは iPhone と Android の組み合わせでも通話ができます。但し以下の相違点があります。

● 本アプリ通話中での近接センサーの動作

iPhone 版では動作しますが、android 版では動作しません。

3. はじめに

本書はアプリをインストールしたスマートフォン端末の操作説明書です。アカウント作成方法、パスワードの変更方法等は別途マイページマニュアルをご確認ください。

3-1. ご利用環境の確認

ご利用のスマートフォンが下記の要件を満たしていることをご確認ください。

iOS: iOS 15 以降かつ iPhone7 以降

Android: OS 8.1 以降

重要: 全てのiOS、Android端末の動作を保証するものではありません。またOSのバージョンやインストールされている別のアプリとの競合等の理由から、正常に動作しない場合があります。

3-2. アプリのインストール

下記のQRコードを読み取っていただくか、App StoreもしくはGoogle Play Storeにて「Air-InCom. Lite」と検索してインストールしてください。



QRコード (iOS)



QRコード (Android)



App Store 画面



Google Play Store 画面

※ Apple ID 等はおお客様にてご用意をお願いいたします。

3. はじめに

3-3. アプリ起動時の許可事項

初回起動時、以下の使用を要求されたら許可してください。

許可しないと本アプリを使用できなくなります。

※機種、OS バージョンによって異なる場合があります。

[iOS]

- ・ Push 通知
- ・ マイクアクセス
- ・ Bluetooth アクセス

[Android]

- ・ 他のアプリの上に重ねて表示
- ・ 位置情報
- ・ 音声の録音
- ・ 付近のデバイスの検出、接続、相対位置の特定
- ・ 通知の送信
- ・ 電話の発信と管理

3-4. キーの操作について

・ 本書の説明でキーやスイッチを「押します」や「タップします」とは、押した後すぐに離すことを意味します。長く押しすぎると違う動作をすることがあります。

・ 「約○秒間押す」「長く押す」「長押しする」とは機能が動作するまで押し続けることを意味します。

・ 液晶画面とアイコンの詳細な説明は P.31 以降の「付録」をご参照ください。

4. 通信前の準備

本マニュアルでは本アプリの操作方法を記載しています。アカウントの作成方法等は別途マイページマニュアルをご確認ください。

4-1. ログイン

アプリを起動し、「ログインID」、「パスワード」を入力します。

① ログインID

マイページで登録したログインIDです。

② パスワード

マイページでアプリIDを登録した際に設定したパスワードです。

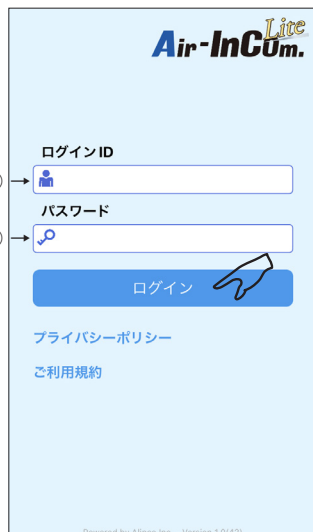
2つの項目を入力後、「ログイン」をタップするとログインします。

重要: パスワードがわからない、変更したい場合はマイページから変更、再設定してください。
管理上の理由からサービスセンターでも変更はできません。
必ずログインIDとパスワードを控えておいてください。

ログインすると、右のような画面が表示されます。

注意

- ・ログイン画面のエラー表示には以下のものがあります。
 - ・パラメータエラー・・・ログイン時にID or パスワードが未入力
 - ・DB登録エラー・・・ID or パスワードが不正な場合
- その他接続できない場合は、ネットワーク接続が不安定な可能性があります。ネットワークの状態を確認したり、アプリを再起動したりしてください。
- ・同じユーザーIDを複数のスマートフォンで使用することはできません。
既に他のスマートフォンで同じユーザーIDでログインしていると二重ログインを検知して、先にログインしていたスマートフォンは自動的にログアウトします。



ログイン画面



チャンネル設定画面

4. 通信前の準備

iPhone で初回起動した時は Bluetooth の要求画面が表示されますので、「OK」を選択してください。



4. 通信前の準備

4-2. Bluetooth 機器の接続

本アプリは弊社製の本アプリ対応機器を使って通話してください。

- (例) ・ DR-DPM62W デジタル簡易無線機※
 ・ EME-80WMA ワイヤレスイヤホンマイク
 ・ EMS-87W/WNC ワイヤレススピーカーマイク
 ・ EME-83WNC ヘルメット用ワイヤレススピーカーマイク

Bluetooth 機器を使用するにはペアリングを行います。

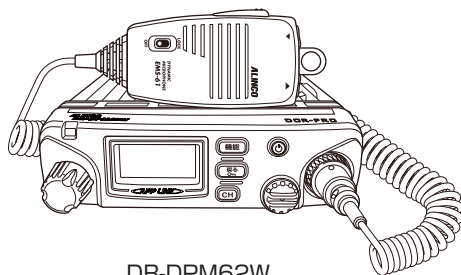
※デジタル簡易無線はアプリ無線の契約とは別に総務省総合通信局へ無線局の登録申請及び開設申請をする必要があります。申請には印紙代が必要です。月々の通信費用以外にデジタル簡易無線の台数に応じた電波利用料がかかります。登録申請手続きをしないで運用されますと不法無線局開設により罰則を受けます。詳しくはデジタル簡易無線に同梱の取扱説明書及び申請書類をご覧ください。

■スマートフォンとの接続

Bluetooth 機器をペアリングモードにします。

(ペアリングモードの入りは別途 Bluetooth 機器の取扱説明書をご参照ください)

例)



DR-DPM62W



EME-80WMA



EMS-87W/WNC



EME-83WNC

4. 通信前の準備

Bluetooth 機器をペアリングモードにした後、スマートフォンの設定で Bluetooth をオンにしてデバイス一覧から接続したい Bluetooth 機器を探します。接続したい Bluetooth 機器が見つかったら Bluetooth 機器の名前をタップし、接続済みと表示されたらペアリング完了です。



接続例 (iOS)

ペアリングしたスマートフォンはデバイスの登録を解除しない限り、Bluetooth 機器の電源を入れると、自動で接続されます（再度、ペアリングする必要はありません）。

またスマートフォンの Bluetooth がオフの場合はオンにした後、Bluetooth 機器の電源を入ると自動で接続されます。Bluetooth 機器の使用方法は、機器に付属している取扱説明書をお読みください。



参考

- ・スマートフォンには過去に接続された Bluetooth 機器の履歴が残ります。
- ・シリアルナンバーまで一致する Bluetooth 機器を選んでください。シリアルナンバー（製造番号）の記載箇所はお使いの機器の取扱説明書をご確認ください。



注意

- ・スマートフォンと複数の Bluetooth 機器をペアリングした場合、最後にペアリングした Bluetooth 機器が動作します。
- ・ペアリングを切断すると、スマートフォンのスピーカーから音が出るように切り替わりません。スマートフォンの音量設定にご確認ください。
- ・Bluetooth 機器は最後にペアリングしたスマートフォンのペアリング情報だけを記憶します。それ以前にペアリングしたことがあるスマートフォンとは接続できません。接続するにはスマートフォン側の Bluetooth 機器の情報を一度削除した後、再度はじめてからペアリングし直す必要があります。

5. 操作説明

5-1. シークレットチャンネル通話 / オープンチャンネル通話

チャンネルを選択して通話できます。

1CH に最大 250 名まで通話することができます。

シークレットチャンネル

ホスト(チャンネルの所有者)が許可したユーザーだけが通話できるチャンネルです。1つのシークレットチャンネルに必ず1人のホストが必要です。このチャンネルでの通話を希望する場合には、該当チャンネルのホストに許可を求めて下さい。ご自身がホストになる場合には、別途マイページから登録してください。マイページの使用方法につきましてはマイページマニュアルをご確認ください。

※シークレットチャンネルは別途登録が必要です。別途マイページマニュアルをご確認ください。

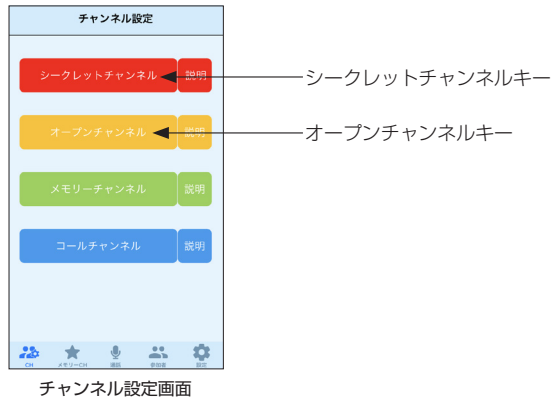
オープンチャンネル

誰でも自由に通話できるチャンネルです。空きチャンネルで仲間同士で通話したり、他の人の通話に参加することもできます。通話は、そのチャンネルの参加者全員が聞くことができますので、通話を他のユーザーに聞かれたくない場合には、シークレットチャンネルでの通話をお薦めします。

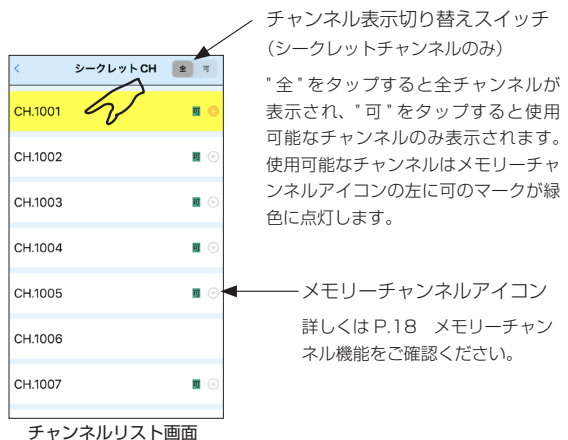
5. 操作説明

■接続前操作

- ① チャンネル設定画面の「シークレットチャンネルキー」もしくは「オープンチャンネルキー」をタップします。

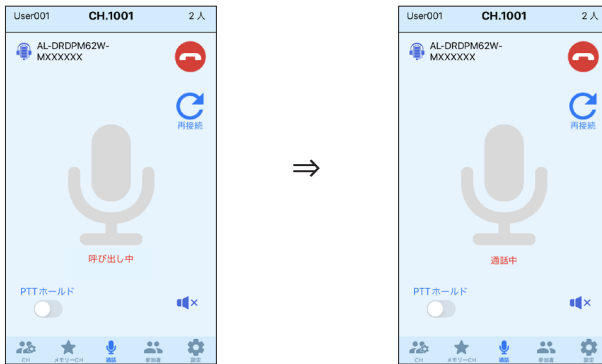


- ② 使用したいチャンネルを選択します。チャンネルに自分を含め 1～4 人が通話している場合は黄色に点灯し、5 人以上が通話している場合は橙色に点灯します。



5. 操作説明

- ③ 表示画面がチャンネルリスト画面から通話画面に変わり、赤文字の表示が "呼び出し中" から "通話中" に変わるとチャンネル通話に接続完了です。



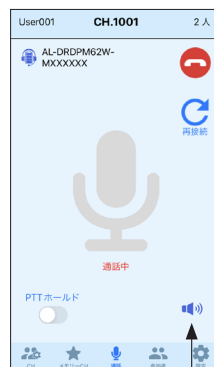
通話画面

■接続中操作

- ④ Bluetooth 機器使用時やスマートフォンに耳を付けて音声を聴きたいときは「スピーカースイッチ」をオフに、スマートフォンのスピーカーモードで音声を聴きたいときは「スピーカースイッチ」をオンにしてください。



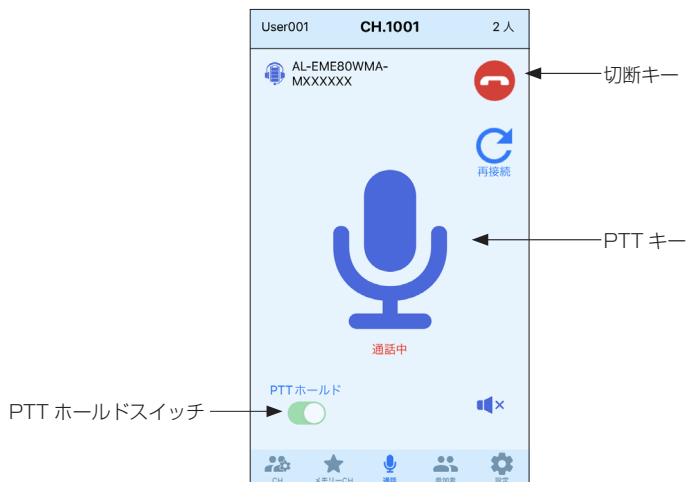
スピーカースイッチ：オフ



スピーカースイッチ：オン

5. 操作説明

- ⑤ 「PTT ホールドスイッチ」がオフのときは「PTT キー」を押し続けている間だけ送信し、指を離すと受信に戻ります。オンのときは「PTT キー」をもう一度タップするまで手を離しても送信し続けます。送信中は相手の声は聞こえません。送信中は「PTT キー」が青色に、受信中、待機中は「PTT キー」が灰色に表示されます。



注意 Bluetooth機器使用時

アプリの「PTTキー」をタップしても動作しません。Bluetooth機器のPTTキーをお使いください。

DR-DPM62W使用時

DR-DPM62Wを使用時は、「PTTホールドスイッチ」を必ずオフにしてください。PTTホールド機能を使用したい場合は、DR-DPM62W側でPTTホールド機能をオンにしてください。PTTホールド機能の設定方法はDR-DPM62Wの取扱説明書をご確認ください。

EMS-87W/WNC、EMS-83WNC使用時


EMS-87W/WNC、EME-83WNCを使用時に「PTTホールドスイッチ」がオンの場合、ハウリングが起こる場合があります。EMS-87W/WNC、EME-83WNCを使用時は「PTTホールドスイッチ」をオフにしてお使いください。

スマートフォンの近接センサー

iPhoneを使用時、本アプリ操作中に画面が暗くなって「PTTキー」が無効になったり通話が終了することがあります。これはスマートフォンに元々備わっている機能で通話中に耳や頬が画面に触れて誤操作をしないようになっています。

「PTTホールドスイッチ」をオンにすれば「PTTキー」が無効になることはありません。Bluetooth機器やスピーカーモードを使わないときは「PTTホールドスイッチ」をオンにしてください。

5. 操作説明

 **注意** iOS16以降のiPhone使用時、チャンネル通話中にサイドボタンを押すとチャンネル通話が切断される場合があります。このとき、以下の設定を変更するとサイドボタンを押してもチャンネル通話が切断されなくなります。
iPhoneの設定→アクセシビリティ→タッチ→ロックしたときに着信を終了しない をONにする



参考

- ・チャンネル通話を継続したままログアウトした場合、再ログイン時には以前使用していたチャンネルに自動的に接続されます。
- ・同じチャンネルに送信状態のユーザーが複数存在する場合、受信側は複数のユーザーの混ざった音声聞こえます。

⑥「切断キー」を押すと通話が終了しチャンネル設定画面に戻ります。

5. 操作説明

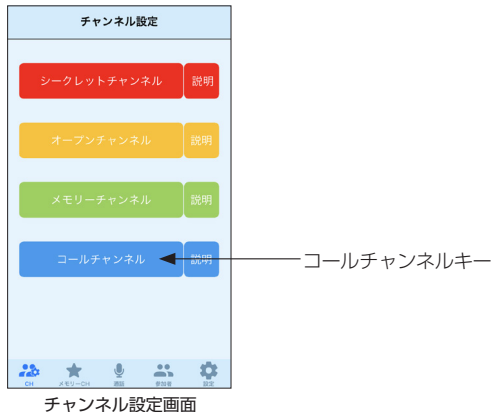
5-2. コールチャンネル通話

呼び出し用で使用してください。

通話したいユーザーを呼び出した後は、シークレットチャンネルもしくはオープンチャンネルに移動してください。

※他のユーザーも使用するため、コールチャンネルでの長時間の通話はお止めください。

- ① チャンネル設定画面の「コールチャンネルキー」をタップします。



- ③ 表示画面がチャンネル設定画面から通話画面に変わり、赤文字の表示が " 呼び出し中 " から " 通話中 " に変わるとチャンネル通話に接続完了です。



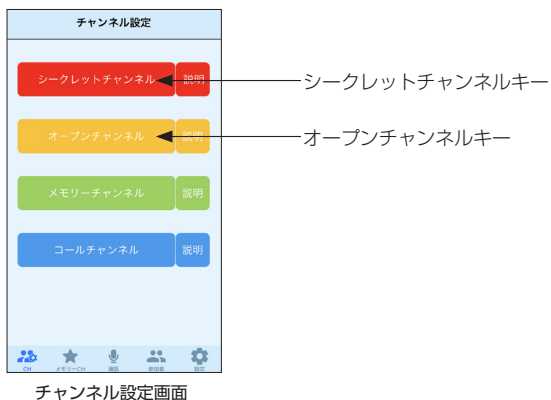
- ③ 「通話中」になった後の操作や通話方法は P.14 の「■接続中操作」以降と同じです。

5. 操作説明

5-3. メモリーチャンネル機能

シークレットチャンネルもしくはオープンチャンネルをメモリーチャンネルに追加することができます。よく使用するチャンネルをメモリーチャンネルに追加しておくことでチャンネルを探す手間が省けます。

- ① チャンネル設定画面の「シークレットチャンネルキー」もしくは「オープンチャンネルキー」をタップします。



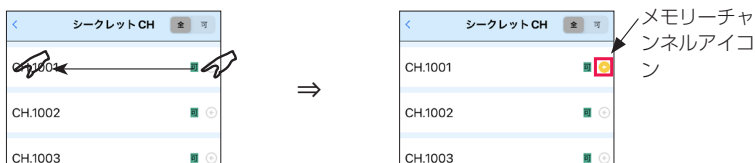
■メモリーチャンネルに追加する

- ② メモリーチャンネルに追加したいチャンネルを左へフリックすると、"メモリー CH に追加"と表示されるのでタップします。メモリーチャンネルアイコンが黄色になるとメモリーチャンネルの追加が完了します。

または、メモリーチャンネルに追加したいチャンネルを左へ大きくフリックすると、メモリーチャンネルアイコンが黄色になり、メモリーチャンネルへの追加が完了します。



左にフリックした後、"メモリー CH に追加" をタップする場合 (iOS)



左にフリックする場合 (Android)、または左に大きくフリックする場合 (iOS)

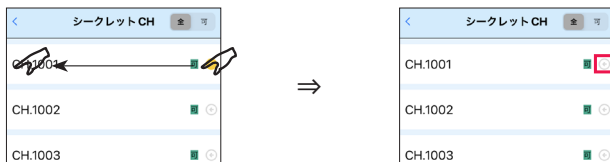
5. 操作説明

■メモリーチャンネルから削除する

- ③ チャンネルリストからチャンネルを削除したい場合、チャンネルを左へフリックすると、"メモリー CH から削除"と表示されるのでタップします。メモリーチャンネルアイコンが白色になり、メモリーチャンネルの削除が完了します。
- または、メモリーチャンネルから削除したいチャンネルを左へ大きくフリックすると、メモリーチャンネルアイコンが白色になり、メモリーチャンネルから削除が完了します。

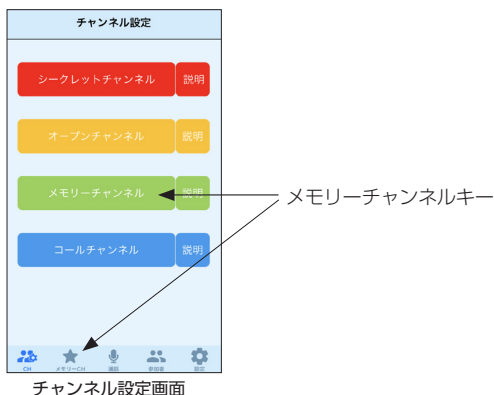


左にフリックした後、"メモリー CH から削除"をタップする場合 (iOS)



左にフリックする場合 (Android)、または左に大きくフリックする場合 (iOS)

メモリーチャンネルリストからチャンネルを削除したい場合、チャンネル設定画面からメモリーチャンネルリスト画面に移動します。



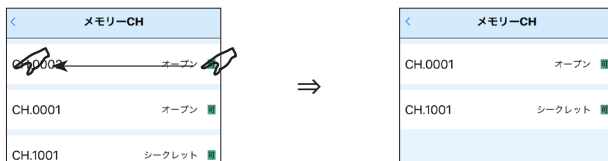
5. 操作説明

チャンネルを左へフリックすると、"ー"のアイコンが表示されるので、タップするとメモリーメモリーチャンネルの削除が完了します。

または、メモリーチャンネルから削除したいチャンネルを左へ大きくフリックすると、メモリーチャンネルの解除が完了します。



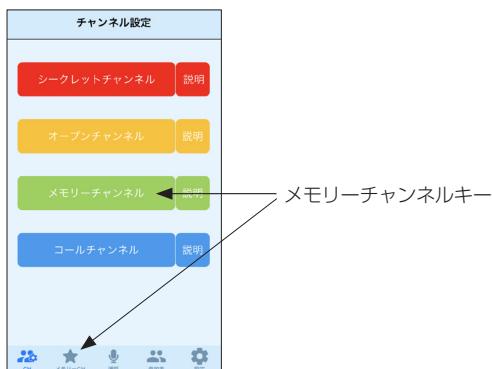
左にフリックした後、"ー"のアイコンをタップする場合 (iOS)



左にフリックする場合 (Android)、または左に大きくフリックする場合 (iOS)

メモリーチャンネルを使用する

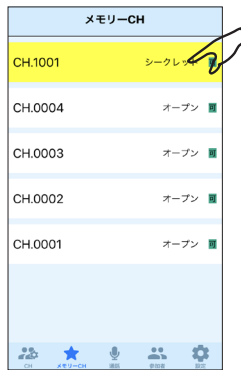
- ① チャンネル設定画面の「メモリーチャンネルキー」をタップします。



チャンネル設定画面

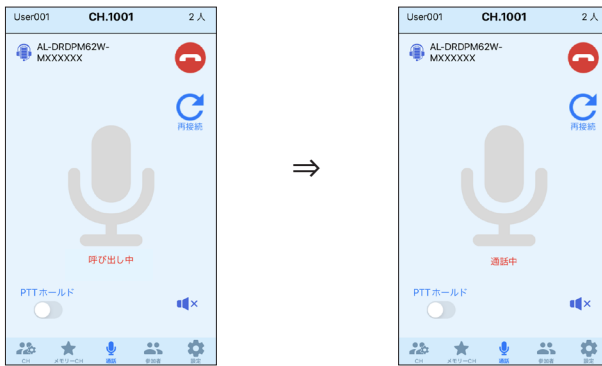
5. 操作説明

② 通話したいメモリーチャンネルを選択します。



メモリーチャンネルリスト画面

③ 表示画面がメモリーチャンネルリスト画面から通話画面に変わり、赤文字の表示が "呼び出し中" から "通話中" に変わるとチャンネル通話に接続完了です。



通話画面

③ 「通話中」になった後の操作や通話方法は P.14 の「■接続中操作」以降と同じです。

5. 操作説明

5-4. 参加者追加機能

シークレットチャンネルにユーザーを追加することができます。

※シークレットチャンネル所持者限定の機能です。

※使用するにはマイページにてホスト設定を行う必要があります。設定方法につきましては別途マイページマニュアルをご確認ください。

■チャンネル追加（削除）する側の動作

① チャンネル設定画面の「シークレットチャンネルキー」をタップします。



チャンネル設定画面

② 参加者を追加（もしくは削除）したいチャンネルをタップします。



5. 操作説明

③ 通話画面に変わった後、「参加者一覧キー」をタップします。



通話画面

■参加者を追加する場合

④ シークレットチャンネルに加えたいユーザーの表示名を検索し、「追加キー」をタップし、シークレットチャンネルに追加します。

表示が変わるとチャンネルの参加者追加完了です。



iOS の場合



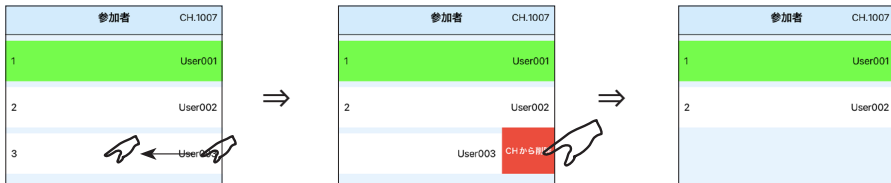
Android の場合

5. 操作説明

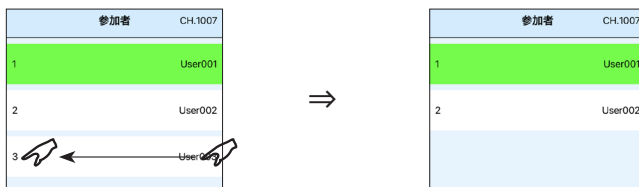
■参加者を削除する場合

④ シークレットチャンネルから削除したいユーザーを選び、「削除キー」をタップし、シークレットチャンネルから削除します。

表示が変わるとチャンネルの参加者取り消し完了です。



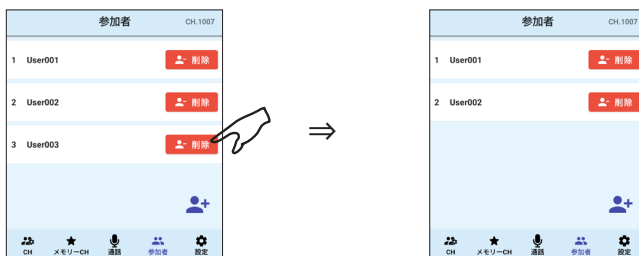
左へフリックして削除する場合 (iOS)



左へ大きくフリックして削除する場合 (iOS)



削除したいユーザーの表示名を検索して削除する場合 (iOS)

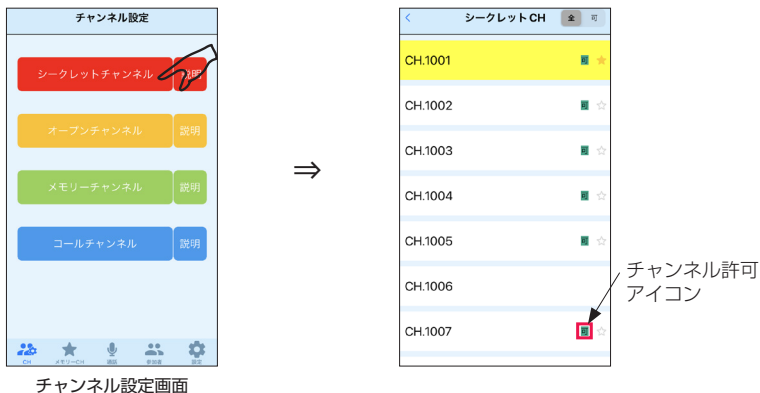


削除キーをタップして削除する場合 (Android)

5. 操作説明

■チャンネル追加される側の確認方法

- ⑤ チャンネル設定画面の「シークレットチャンネルキー」をタップし、チャンネルリストを確認します。チャンネル許可アイコンの表示があればチャンネルに追加されています。



5-5. 生体認証機能 (iOS のみ)

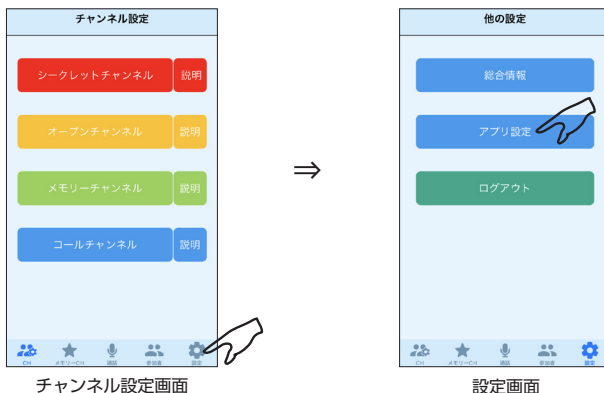
ログインしようとする時、パスワードを入力する代わりに顔認証もしくは指紋認証を用いてログインすることができます。

※事前に iPhone の設定の Touch ID もしくは Face ID を許可してください。

※ Touch ID もしくは Face ID 機能が搭載されていない iPhone では使用できません。

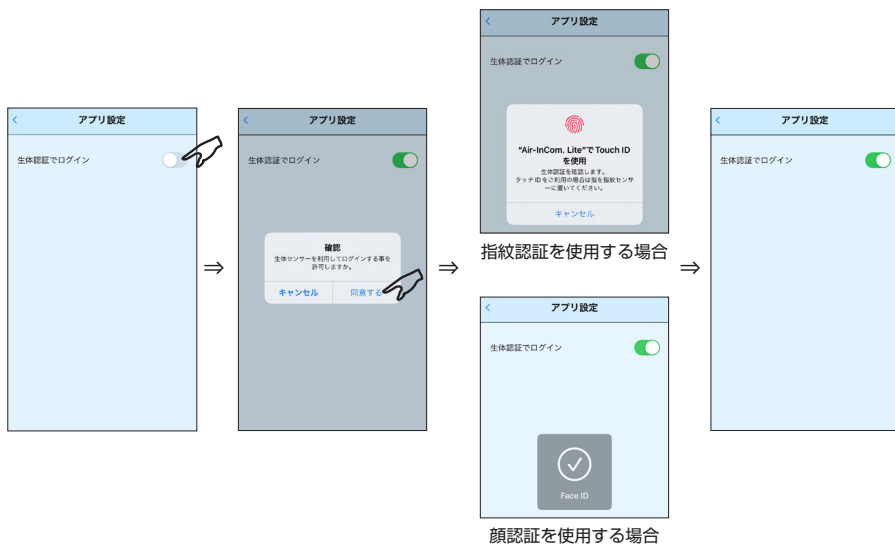
■生体認証機能を設定する

- ① 設定画面で「アプリ設定キー」をタップします。



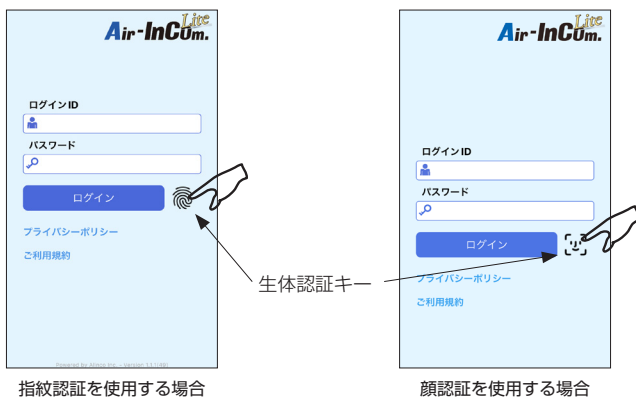
5. 操作説明

- ② "生体認証でログイン" をオンにしてください。"生体センサーの許可を利用してログインすることを許可しますか？"と聞かれますので、"同意する" をタップしてください。その後、指紋もしくは顔認証の確認をした後、生体認証の設定が完了します。



■生体認証機能を使用してログインする

ログイン画面で「生体認証キー」をタップすると生体認証機能を使用してログインできます。



注意 別途マイページでパスワードを変更した場合、一度手動でパスワードを入力してログインする必要があります。

6. こんなときは・・・

症状 . アプリが応答しない。(フリーズ状態になった。機能ボタンが動作しない。強制終了する。)

原因 . アプリ自身のエラーやスマートフォンの不調、他のアプリからの干渉が考えられます。

処置 . アプリを再起動してください。アプリを再起動しても回復しないときはバックグラウンドの他のアプリを閉じたり、スマートフォンの再起動をお試しください。

症状 . 通話中、画面が真っ暗になる。(iPhone)

原因 . iPhone に顔や手などを近づけた際に iPhone に内蔵されている「近接センサー」が動作することにより起こります。異常ではありません。

処置 . iPhone の設定では「近接センサー」をオフできません。そのままお使いください。

症状 . 通話中、音が出ない。音が小さい。

原因 . 音量がミュートになっている。音量が小さすぎる。送信できていない。ネットワークが不安定になっている。マイクへのアクセスを許可していない。

処置 . 以下の方法をお試しください。

- ・ミュートを解除してください。適切な音量に調整してください。
- ・スマートフォンの「近接センサー」が動作（画面が暗転）している状態で「PTT キー」を指で押している場合、送信できていません。
このとき、「PTT ホールドスイッチ」をオンにした後、送信状態にしてください。
- ・Bluetooth 機器を使用していない場合は、「スピーカースイッチ」をオンにしてください。
- ・EME80WMA 等のイヤホンを使用する機器の場合、イヤホンがジャックに完全に挿入できているか確認してください。
- ・安定したネットワークへの接続を確認して通話し直してください。
- ・スマートフォンの設定から Air-InCom. Lite のマイクをオンにしてください。
- ・通信回線を確認してください。

注意 ネットワーク回線にWi-Fi接続してお使いのとき、Wi-Fi機器との相性の問題で使用中に通話がしにくくなる、途切れる等の通信障害が起きることがあります。初めてのWi-Fi環境では実使用前に5分程度接続して、異常がないことを確かめてください。通信しにくいときはキャリアの提供する回線に切り替えてください。

6. こんなときは・・・

症状 . Bluetooth 機器が使えない、接続できない、安定しない。

原因 . 本アプリ対応機器ではない、もしくはアプリやスマートフォン、Bluetooth 機器の状態が不安定になっている。

処置 . 弊社指定の Bluetooth 機器であることを確認してください。

指定品であれば以下の順にお試しください。

- ・スマートフォンの Bluetooth 設定がオンになっているか確認する。
- ・スマートフォンの Bluetooth 設定をオフにして、数秒後オンにする。
- ・アプリを再起動する。
- ・スマートフォン自体を再起動する。
- ・スマートフォンの設定から Air-InCom. Lite の Bluetooth がオンになっていることを確認する。
- ・Bluetooth 機器の再起動 / 再設定をする。

症状 . 電話に応答すると、Bluetooth 機器のマイクが使えなくなる。(iPhone)

原因 . スマートフォンのマイク設定が変わってしまった。

処置 . スマートフォンの通話オーディオルーターティングの設定を変更してください。

手順…iPhone の設定→アクセシビリティ→タッチ→通話オーディオルーターティング→Bluetooth ヘッドセットを選択

※通話オーディオルーターティング画面への入り方はスマートフォンの機種や iOS のバージョンによって異なる場合があります。お使いの端末に合った操作をご確認ください。

症状 . スリープモードにすると通話が切れてしまう。(iPhone)

原因 . iPhone のサイドボタンの設定が異なる。

処置 . iPhone の通話オーディオルーターティングの設定を変更してください。

手順…iPhone の設定→アクセシビリティ→タッチ→ロックしたときに着信を終了しないをオン

6. こんなときは・・・

症状 . ログインまたはログアウトができない。

原因 . ネットワークが不安定。機内モードになっている。

処置 . ネットワークの通信環境を確認してください。

スマートフォンの機内モードがオンになっていないか確認してください。

症状 . 通信エラーがでる。通信ができない。

原因 . ・サーバーとの接続やスマートフォンのネットワーク環境が不安定もしくは接続できていない。

・ Bluetooth 設定が完了していない。

処置 . 以下の方法をお試しください。

・ 安定したネットワークに接続する。通信環境の回復を待つ。

・ スマートフォンの設定から Air-InCom. Lite のモバイルデータ通信がオンになっていることを確認する。

※サーバーとの接続に一時的に不具合が出て通信エラー表示が出ることがあります。
通話に異常が無ければそのままご使用ください。

症状 . チャンネル通話に表示される人数が一致しない。(iPhone)

原因 . プッシュ通知がオンになっていない。

処置 . iPhone の設定により許可通知をオンにしてください。

7.仕様

対応 OS/ 対応機種	iOS: 15 以降 /iPhone7 以降 Android OS: 8.1 以降
オープンチャンネルの数量	500ch
音声コーデック	Speex Wide Band
通信速度	最大 88Kbps
データ通信量	12MByte/h 程度
通信方式	交互通話

アフターサービスについて

- 1：本アプリと本アプリ対応機器の操作に関するお問い合わせ、ご相談は本書の巻末に記載するサービスセンターで承ります。
- 2：弊社純正の無線機、アクセサリ等は、製品に付属する保証書の内容に沿って保証、点検、修理を致します。保証書の無い無線機、アクセサリはご購入直後の初期不良以外、ご利用の期間に関係なく点検修理は有償となります。ご購入直後に動作不良となったものは速やかにご購入になった販売店、または弊社サービスセンターにご相談ください。
- 3：弊社サービスセンターでは、裏表紙に記載の営業時間外のサポートは致しかねます。出張点検は承っておりません。
- 4：弊社サービスセンターでは、お使いのスマートフォン自体の故障かどうかの判断や修理受付は致しかねます。

スマートフォンを弊社サービスセンターがお預かりすることは、個人情報管理の観点からお断りしております。

8. 付録

8-1. 各設定画面の説明と動作



チャンネル設定画面



設定画面 (iOS)



設定画面 (Android)

① シークレットチャンネルキー	シークレットチャンネルリストを表示します。
② オープンチャンネルキー	オープンチャンネルリストを表示します。
③ メモリーチャンネルキー	メモリーチャンネルリストを表示します。
④ コールチャンネルキー	コールチャンネル画面に移動します。
⑤ 説明キー	各チャンネルの説明を表示します。
⑥ チャンネル設定画面キー	チャンネル設定画面に戻ります。
⑦ 通話画面キー	通話画面に移動します。
⑧ 参加者一覧キー	シークレットチャンネルで通話中にタップすると、チャンネルに参加可能なユーザーを表示します。
⑨ 設定画面キー	設定画面に移動します。
⑩ 総合情報キー	総合情報画面に移動します。
⑪ アプリ設定キー (iOS のみ)	アプリ設定画面に移動し、生体認証を使用の可否を切り替えます。
⑫ ログアウトキー	ログアウトします。ログアウト後はログイン画面に戻ります。

8. 付録

8-2. 通話画面の説明と動作



通話画面
(シークレットチャンネル)



通話画面 (オープンチャンネル)

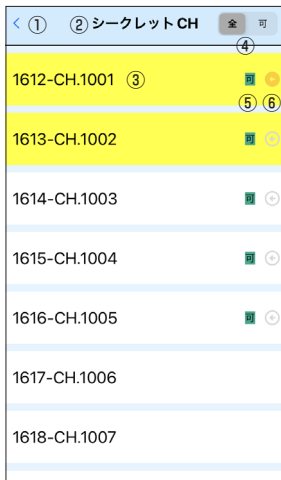


通話画面 (コールチャンネル)

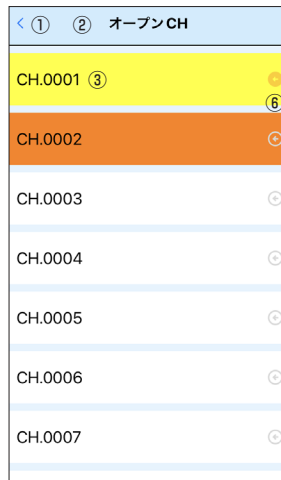
① アカウント名	自分が使用しているアカウントの表示名が表示されます。
② Bluetooth 機器アイコン	Bluetooth 機器の電池残量および接続状態 (電池残量表示はアクセサリ接続時のみ変わります。)
③ デバイス名	接続されたデバイス名が表示されます。
④ チャンネル名	使用しているチャンネルが表示されます。
⑤ チャンネル参加人数	チャンネルに参加している人数が表示されます。
⑥ 切断キー	タップすると通話画面を終了します。
⑦ 再接続キー	タップするとチャンネル通話を接続し直します。音が聞き取りにくい等、通信状態が悪化した時、お試しください。 ※通信状態の復帰を保証するものではありません。使用環境が悪い場合、タップしても改善しません。
⑧ PTT キー	タップ中に音声を送信します。タップ解除で送信を終了します。送信中は青色に、受信中や待機中は灰色に表示されます。Bluetooth 機器接続中はタップしても動作しません。Bluetooth 機器の PTT キーを使用してください。
⑨ スピーカースイッチ	スピーカー機能のオン/オフ状態をあらわします。タップでオン/オフを切り替えます。オン状態ではスマートフォンがスピーカーモードになり、オフではスマートフォンの元々の音量となります。 使用時の推奨環境 Bluetooth 機器使用時：スピーカーオフ スマートフォン本体使用時：スピーカーオン
⑩ PTT ホールドスイッチ	PTT ホールド機能のオン/オフを表示します。PTT ホールドオン時は PTT キーをタップすると送信を継続し、もう一度押すと解除されます。

8. 付録

8-3. チャンネルリスト画面の説明と動作



チャンネルリスト画面
(シークレットチャンネル)

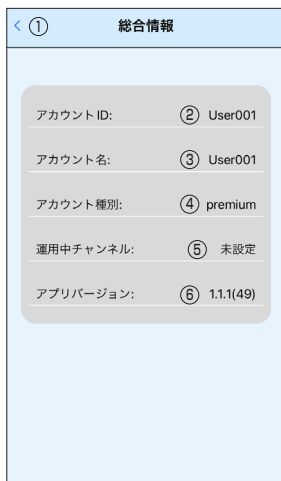


チャンネルリスト画面
(オープンチャンネル)

① 戻るキー	1 つ前の画面に戻ります。
② チャンネルリスト名	チャンネルリスト名を表示します。
③ チャンネル番号	チャンネル番号を表示します。チャンネルの参加人数によって表示の色が変わります。 白色：0 人 黄色：1～4 人（自分含め） 橙色：5 人以上（自分含め）
④ チャンネル表示切り替えスイッチ	シークレットチャンネルリストの表示条件を切り替えます（シークレットチャンネルのみ）。 全：すべてのシークレットチャンネルを表示します。 可：使用可能なシークレットチャンネルのみ表示します。
⑤ チャンネル許可アイコン	使用可能なチャンネルに表示されます。
⑥ メモリーチャンネルアイコン	メモリーチャンネルに追加されたチャンネルが黄色点灯で表示されます。

8. 付録

8-4. 総合情報画面の説明



総合情報画面

① 戻るキー	1 つ前の画面に戻ります。
② アカウントID	アカウントID (ログインID) を表示します。
③ アカウント名	アカウント名 (表示名) を表示します。
④ アカウント種別	アカウント種別を表示します。
⑤ 運用中チャンネル	現在使用しているチャンネルを表示します。チャンネル未使用時は "未設定" と表示されます。
⑥ アプリバージョン	アプリのバージョンを表示します。

- 仕様・定格は予告なく変更する場合があります。
- 本書の説明用イラストは、実物とは状態や形状が異なる、一部の表示を省略している、などの場合があります。
- 本書の内容の一部、または全部を無断転載することは禁止されています。

アルインコ株式会社 電子事業部

支店・営業所とサービスセンター（SC）

東京	〒103-0027 東京都中央区日本橋2丁目3番4号 日本橋プラザビル14階	TEL.03-3278-5888
名古屋	〒460-0003 名古屋市中区錦2丁目2番24号いちご丸の内サウスビル3階	TEL.052-212-0541
大阪/SC	〒541-0043 大阪市中央区高麗橋4丁目4番9号 淀屋橋ダイビル13階	TEL.06-7636-2361
福岡	〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東2丁目13番34号 エコービル2階	TEL.092-473-8034

お電話の前に P.30 の「アフターサービスについて」をお読みください。

アプリの操作方法に関するお問い合わせは

フリーダイヤル ☎0120-464-007

全国どこからでも無料で、サービス窓口につながります。

Eメールによるお問い合わせは下記のEメールアドレスで承ります。

alinco_cloudservice@alinco.co.jp

受付時間 / 10:00 ~ 17:00 月曜~金曜（祝祭日及び 12:00 ~ 13:00 は除きます）

- ・ Alinco、アルインコ、Alinco/アルインコのロゴは、米国および他の国々で登録されたアルインコ株式会社の商標です。
 - ・ Apple、Apple ロゴ、Apple Pay、Apple Watch、iPad、iPhone、iTunes、QuickTime、QuickTime ロゴ、Safari、Face ID、touch ID は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
 - ・ QR コードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。
 - その他、本書に記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。
 - App Store、AppleCare、iCloud は、Apple Inc. のサービスマークです。
- ® マーク、© マーク、TM 等の表示は省略することがあります。

Copyright Alinco, Inc.
PW0005A
FNFH-NE